

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」岡崎庄司田校			
○保護者評価実施期間	2024年 10月 21日		～	2024年 12月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数)	18名
○従業者評価実施期間	2024年 11月 11日		～	2024年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 7日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・年齢に合わせた各単位でのプログラム作成により、一人ひとりのニーズに応えやすくしている。	・年齢だけでなく、異年齢との交流を様々な活動を通して経験できるようにしている。	・より柔軟な対応をとるための職員のスキル向上だけでなく、様々な活動を企画できる発想する力は常に向上する意識を持つ必要がある。
2	・楽しく通っている利用者が多い。	・個別での支援を行っているので、より注目した支援を行っている。	・職員の知識をつける事でより良い支援につなげていく。
3	・保護者と連絡を取り合いつながりを深く持っていることで、日ごろの様子の共通理解の体制が整っている。	・お迎えの時間を使ったフィードバックにて、保護者と直接顔を合わせながら、その日の支援の振り返りを行い情報共有や保護者の相談に応じている。	・保護者と必ず顔を合わせる為、会話をしながらニーズを引き出し、そのニーズに対応していくことで信頼してもらえるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者間の交流する機会がない。	・年齢だけでなく、異年齢との交流を様々な活動を通して経験できるようにしている。	・研修会や勉強会、もっと気軽なお茶会など保護者間で交流できる機会を立案していく。
2	・地域の他の子どもと活動する機会がない。	・事業所として、地域の子どもに対しての活動との接点が出来ていない。健常児との交流を必ずしも希望しない保護者もあり踏み出せないでいた。	・職員が地域の子ども対象事業と接点を作っていく。
3	・事業所の併用をしている利用者に対する支援の共有。	・相談支援を通して情報共有はしているが、直接のやり取りは少ない。	・各事業所と連携、情報共有がとれる関係性を構築し、会議の場、時間を確保していく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こどもサポート教室「きらり」岡崎庄司田校					公表日	2025年 2月 15日		
					利用児童数	18名		回収数	18
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	3	0	1	デスクワークならいいのかなと思った気がしますが、体を動かしたりする場合はもう少し広い方がいいかなと思いました。	法令で定められた広さを有している。届け出の通り、安全かつ有効的にスペースを活用していく。		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	18	0	0	0				
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	3	0	0	机、いすの高さが子どもと合っていない時があるのが気になる。	子どもの体幹や姿勢など着目し、身体に合った道具を使用するよう周知していく。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	2	0	0		安全点検は清掃時に行っている。子どもの目の高さから点検を行うようにしている。		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	4	0	0	まだ数回しかお世話になっていないのですが、短い時間での関わりなのにも関わらず、先生が子供の特性を見抜きアドバイスしてもらいとても感激しています。			
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	1	0	0				
	7 こどものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	1	0	1				
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	1	0	1		ガイドラインに沿って一人ひとりに合わせた支援内容を設定している。		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1	0	1				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	3	0	0	無理強いするのではなく子どもの目線や気持ちを優先してくださって、子ども自身が通うのを楽しみにしています。	療育の終わりに、次回のプログラム等について保護者と話す機会を設けている。		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	17	1	0	0				
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	1	0	1				
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5	4	1	8		契約更新時にモニタリングを行い、現状の把握とそれを踏まえた今後の課題等を相談し合う機会を設けている。		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	0	0	0				
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	13	3	0	2		日々のフィードバックにて保護者様との連携、共通理解を図っている。		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	2	0	0				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3	4	4	7	共感、理解していただいていると思います。私自身もフィードバックの時間で子どもとの関係性を見つめ直したりさせてもらっています。	保護者様との適切な距離感を保ちながら共感、共有できるよう努める。		
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	17	0	0	1	兄弟児の支援というところで、見学させていただき時に見ていただけてとても助かりました。	ご要望を調査し、必要に応じて実施を検討する。			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1	0	0		引き続きサービスの向上に努める。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15	0	1	2	常に丁寧な対応、配慮がなされていると思います。	口頭でお伝えしたことを紙面等に残すようにしている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	1	0	2		LINEやブログ等で発信を行っている。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	1	0	1		引き続き、留意する。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	2	0	0		引き続き、周知および説明に努める。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	1	0	1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	1	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	1	0	0		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16	2	0	0	不定期で入らせてもらっているのですが、行きたくしてほしくないみたいです。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	1	0	1	その日の気分によって行渋りもありますが、先生が温かく迎えてくれるので毎回楽しく過ごせています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	3	4	5	分からないと回答した所が多々ありますが、まだ通って間もないのでそのように回答させていただいた次第です。	保護者様との適切な距離感を保ちながら共感、共有できるよう努める。

適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者本人にも分かるよう工夫しながら、療育中目につく場所に掲示し、都度確認しながら行っている。また、フィードバックにて保護者にも支援内容や様子をお伝えしている。 ・支援記録を確認するなど、必要な時は担当者に聞くなど、常に情報提供できる体制をとっている。 ・フィードバック時にプログラム内容を伝えている。 	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントを基に、職員間で共有し計画の作成をしている。 ・支援記録を確認するなど、必要な時は担当者に聞くなど、常に情報提供できる体制をとっている。 ・アセスメント元に、担当や自発言と話し、計画を作成する。 	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングを実施し、意見を出し合い相談するなどして検討している。 ・簡単ではあるが、会議を行っている。 	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個人ファイルに保管し、すぐ手に取って確認できるようにしている。 ・計画作成時に、職員と課題、目標を確認している。 ・共有している。 	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・社内で標準化されたツールを用いている。 ・都度、確認している。 	・インフォーマルなアセスメントがどのことなのか、使用しているのか分からない。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに沿ってひとりひとりに合った支援内容を設定している。 ・設定されている。 	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて利用者に関わる職員数名で立案を行っている。 ・利用者の課題を共有して、活動のアイデアを頂いたり、複数人で担当している利用者は、活動内容、その反応を共有している。 ・行っている。 	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・日々のフィードバックにて保護者からのご要望を受け、プログラムを工夫している。また、職員間でも相談、共有している。 ・それぞれの担当にお任せしている。 ・保護者様からの要望や、子どものやりたい気持ちを汲み取りながら、飽きないための活動を考えている。 ・随時、個々にあった支援を考慮している。 	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別活動が中心ではあるが、必要に応じて実施している。 ・イベントや制作を集団で行う時がある。 ・行われている。 	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼にてその日の内容、役割分担の確認を行っている。 ・朝、または支援の合間に、情報共有して連携を図っている。 	・朝礼を毎朝行っているが、役割分担はない。電話対応係や、キャンセルシートの入力など、その日の担当を決めるのはどうか。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・常に共有できるよう連携している。必要に応じて休みの職員も共有できるよう社内ツールを使用し確認できるようにしている。 ・終了後（主に翌朝）に振り返りと気づいた点などを共有している 	<ul style="list-style-type: none"> ・必ずではないが必要時、打ち合わせを情報共有を図っている。 ・支援後は時間がいないため、あまりできていない。帰り道で、雑談がてら話す程度。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・支援記録を入力し、全員が閲覧できるようになっている。 ・改善が必要な場合は、全体で共有し相談や意見を求め合っている。 ・日々の支援の記録に徹底し、翌々日までには記入するように努めている。 	・必ずではないが必要時、打ち合わせを情報共有を図っている。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・半年ごとにモニタリングを行い、ご要望の確認、計画の達成度について確認している。 ・行っている 	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・担当者、また児童発達支援管理責任者も同行し参加している。 ・利用者の担当者が出席している。 	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	3		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との連携が図れるよう、まずは保護者との関係性を築き、体制を整えていきたい。 ・地域や、他の関係機関とは連携が取れていない。

関係機関や保護者との連携	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	4		<ul style="list-style-type: none"> 直接的な連携は取れていないが、保護者や相談員さんを通じて情報共有を図っている。今後行ってきたい。 今まで実施したことがない。そのような時間を設定できるのには、時間的に無理だということは明らか。 移行の促し方が難しい。園との情報共有も行えていない。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	1	4	<ul style="list-style-type: none"> 保護者から間接的に情報を得ている。 相談支援員さんや親御さんから間接的に情報をいただき療育の参考にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 直接的な連携は取れていない。保護者や相談員さんを通じて情報共有を図っている。今後行ってきたい。 小学校や特別支援学校のほうからの依頼があった際には、情報を提供する。(過去、数回あり) 特に行っていない。
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	3	<ul style="list-style-type: none"> 6ヶ月から1年ごとにモニタリングを受けるなどの連携を図っている。また、新規お問い合わせや移行支援など利用者に合わせた対応ができるようにしている。 必要に応じ連携してきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 連携を取り、助言等を頂きたい。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	4		<ul style="list-style-type: none"> 交流等実施していないが、ご要望に応じ検討していく。 市の方針でこちらからはないか機会があれば活動したい。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> 毎回のフィードバックを通して、保護者と連携し共有、共通理解を持てるようにしている。 フィードバックを有効に活用し、反しやすい環境設定をし悩みや発達課題について共有している。 フィードバックの際にご家庭や園での様子を伺っている。 療育後の時間に親御さんとお話の機会を設け情報交換をしている。 	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3		<ul style="list-style-type: none"> 相談がある際は個別に相談を行っている。ペアレントトレーニングと銘打っては行っていないが、ご要望があれば検討していく。 カウンターに置いてあるが、直接つたえることはしていない。 直接ペアトレにつなげる立場にないが、相談されたら動めている。(受講した経験がある為) 	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> 契約時に説明し確認いただいている。質問があれば都度対応していく。 	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> 6ヶ月毎のモニタリングにて行っている。また必要があれば都度対応している。 支援中に子どもの意思を確認したり、フィードバックの際に保護者の要望を聞く。それを基に、計画を作成している。 	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> 新規ご利用、継続ご利用の際にガイドラインに基づき支援計画の説明を行い、同委の署名をいただいている。 	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> 来所時など質問や相談があればその都度対応するように時間を設けている。当日が難しい場合は別日にて対応できるよう提案をしている。 支援計画の見直し時や、保護者からの要望があった際に、面談を設けている。 	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	5		<ul style="list-style-type: none"> ご要望に応じて対応していきたい。 保護者同志での交流には難しいものがある。必要であれば交流を検討する。利用者の兄弟同士の交流は、集団療育として実施している。 保護者会等はできていない。保護者同士で相談や関わりが持てる会があるというのでは。 〇〇の会はない。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> 相談を受けた職員が朝礼などを通して、他の職員に共有し、職員全体で把握できるように対応している。 家族支援として実施している。 FBで申し出があった場合丁寧に対応している 親御さんから要望があれば時間を設け話し合いの場を設けている。 	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ブログやLINE等で発信している。 週一空きコマ情報更新。 月一ホームページの更新。 	

	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・施錠保管している。 ・SNS掲載時に、顔と名前を載せない。利用者に他の利用者の名前を言わない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・改善する必要がある箇所がある。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的、聴覚的に配慮し、全ての利用者、保護者に伝達できるよう工夫している。 	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の招待は行っていない。 ・行っていない。その予定はない。 ・行事は利用者とそのご家族
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルを作成し、定期的に会議、訓練を行っている。 ・契約の際に、必要なマニュアルをお渡ししている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員には周知しているが、ご家族まで周知できているかは不明。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・業務継続計画を作成し、定期的に会議、訓練を行っている。 ・年間スケジュールを組み、毎月ミーティングで話し合い実施に繋げている。 	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ご契約時に健康状態について確認している。また必要があれば保護者から報告していただくなど、都度確認している。 ・受付表にて記載して頂いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・周知していない。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	3		<ul style="list-style-type: none"> ・食事やおやつを提供は行っていない。水分については持参いただいている。 ・食事やおやつに提供は行っていない。イベント等で配布されるおやつに関しては、自己責任にて管理して頂いている。 ・アレルギーまで周知していないが、お菓子等を渡した時は、保護者の方へ連絡をしている。 ・行事で配布するお菓子に使われている成分等を確認している。 ・食事提供の場がない。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画に沿って、必要に応じた対応を行っている。 ・訓練以外にも、気が付いたときに声を掛け合っている。 	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急連絡票を作成し、保管している。定期的に「引き渡し訓練」等も行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝えてはいても、理解している保護者は少ないのではないかと。避難訓練では公園に行っているため、本当の避難場所を知らない可能性がある。 ・研修や訓練は行っているが、家族へ十分な周知とまではできていない。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のミーティングで報告し合い、再発防止に向けて検討している。 ・ミーティングでの報告、また報告書の作成を行っている。 ・ミーティングで、ヒヤリハットを共有する。 ・月1会議で行っている。 	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のミーティングで報告し合い、適切な対応について確認している。 ・虐待防止委員会会議に参加し、適切な対応について確認している。 ・研修を受け、ミーティングで都度確認をしている。 ・研修を可能な限り受講している。 		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画に記載し、契約時、支援計画更新時に都度説明し、了承を得ている。 ・契約時、支援計画更新時などで説明を行い、またやむを得ない場合などはその都度行っている。 ・「ちょっと待っていてね」も言わないように、事前準備に気をつけたり、待つ間に行うことを与えてから、ただ待つことがないようにしている。 ・会議で案を出しあい家族のかたにもご理解いただき、逐一報告を行った。子の様子に応じて都度対応を変えていった。 		